

# 緑のセンターだより

NO. 154 平成 24 年 1 月 1 日発行

発行元：（財）札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

## コルチカム

ユリ科コルチカム属

*Colchicum* L.

コルチカム属全体の和名がイヌサフラン。属名は黒海に隣接したアルメニアの古い都市の名コルキス（Colchis）にちなみます。

コルチカムの仲間は 60～70 種あり、ヨーロッパ、北アフリカ、アジア西部および中央部に分布します。秋咲き、冬咲き、春咲きの 3 つの系統に分けることができます。秋咲き種と冬咲き種は開花時には葉が出ず、花だけが咲き、花が終わった後も冬の間は地上部にその姿を見せません。日本では冬咲き種や春咲き種は栽培がごくわずかで、一般に市販されているのは秋咲き種です。



秋咲き種は通常翌春に出葉し、披針形または長楕円形をしています。花は白ないし紫、まれに黄色で、6 個の花被裂片は基部でつながり、長い筒部が地下にまで伸びています。雄しべは 6 個、花柱は 3 個あります。子房は上位で 3 室からなり、地表面まで持ち上げられています。果実は蒴果で、多数の種子を含みます。

コルチカム属は地下には褐色の繊維質の外皮で包まれた球茎があり、外皮を除くと下方に走る溝が見られ、その溝の基部に新しい芽が存在します。和名や種の英名からアヤメ科のクロッカス [*Crocus* L.] と近縁のようにとられますが、クロッカスは雄しべが 3 個、コルチカム属は 6 個であることから容易に区別できます。

コルチカムの名が一般に知られるようになったのは戦後のことで、特に交配種の大輪種や大輪八重種が日本に導入され、球根の量産が行われるようになってからです。

よく見られる秋咲き種としては *C. autumnale* (アウツムナレ) があり、こちらの和名もイヌサフランで、花はライラック色で小輪種。イギリスから地中海沿岸の広い範囲に自生し、古くから薬用植物として栽培されていました。乾燥した球茎および種子から劇薬であるコルヒチンというアルカロイドが含まれ、このコルヒチンに染色体数を倍加させる作用があることが、1937 年アメリカのブレイクスリーとアベリーによって発見されました。それ以後、植物の育種に多く利用されています。成功したものでは種なしスイカが有名で、花でもコスモス、ヒャクニチソウ、ペチュニアその他で多くの新品種の誕生に貢献しました。この種は色彩に変異が見られ、白花のアルBUM 'Album'、八重咲きで藤紫色のプレナム 'Plenum' などの園芸品種があります。

この他、日本では栽培はほとんどされていませんが、ヨーロッパには淡紫桃色で花底部が白い *C. speciosum* (スペキオスム) など花形の美しい種類があります。

現在市販されているコルチカムは主に交雑種で、一重咲きと八重咲きがあります。中でも有名なウォーターリリー 'Waterlily' は八重咲きの大輪で藤青色、大球は同時に開花する花数も多く見事です。水ごけ栽培もできます。ライラック・ワンダー 'Lilac Wonder' は藤桃色で長く咲きます。ザ・ジャイアント 'The Giant' は花の中心が白く、花卉が明るい藤色。球根の殖え方が旺盛です。バイオレット・クイーン 'Violet Queen' は濃い藤色に花底部が白色と美しい花ですが、やや球根が小球。これらの花の色は、花壇で栽培する時の色で、日の光が弱いと花の色は淡くなります。

(T. T)

# 1 月の園芸作業

このコーナーの園芸作業は札幌地方での目安です。  
ここに掲載した以外の作業もたくさんありますので、  
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問い合わせください。

緑の相談受付 10:00～12:00、13:00～16:00  
☆豊平公園 811-9370 月曜以外毎日  
(月祝日の場合は受付し、翌平日休み)  
☆百合が原公園 冬期は受け付けておりません  
☆平岡樹芸センター 冬期は受け付けておりません

## 新春特集 「門 松」

### ◆門松（かどまつ）って？

正月に家の内外に立てる生木のことで、拝み松、飾り松、祝い松、門ばやし、門神柱など、所によっていろいろな呼び方があるようですが、松を門口に立てる例が多いことから門松と総称されています。

材料、場所、形式とも全国一律ではなく、木は松のほか、<sup>ナラ</sup>檜、<sup>ホウ</sup>椿、<sup>トチ</sup>柳、<sup>サカキ</sup>栗、<sup>シキミ</sup>朴、<sup>トチ</sup>栃、<sup>サカキ</sup>榊、<sup>シキミ</sup>檜、竹などが単独もしくは、二、三種いっしょに用いられ、立てる場所も門口に限らず、外庭正面や屋内の座敷中央、床の間、神棚、土間など、土地により家により様々です。屋外の場合は左右一対を立てるのが普通で、間に注連縄（しめなわ）を張り渡すこともあります。屋内の場合は一本のことが多いようです。

いずれも芯松を用いるのが好ましいとされ、七段、伍段、三段の枝ぶりの良いりっぱな木を立てる所も多く、ユズリハや<sup>ダイダイ</sup>橙、昆布を結びつけたり、根元には薪を寄せかけたり、屋内ものは米俵に立てたりもするようです。一方、氏神が松で目を突いたからといい、松を立てるのを禁忌（きんき）にしている地方も少なくないそうです。

### ◆門松（かどまつ）を立てる理由は？

門松は、正月の単なる飾り物ではなく、万葉の時代から門松は来臨する歳（年）神の依代（よりしろ）の役を果たすものとされてきました。地方によって、門松に藁製の椀形の容器を結わえ付けて中に雑煮などを入れ供えたり、門松の前に三段の鏡餅を折敷膳（おしきぜん）にのせて供えたりと、ハレ（晴）の食品を供える例の多いこと、また、お松様などと敬称でよび、実際に手をあわせて拝むことがある、などから依代とされてきたことが窺えます。

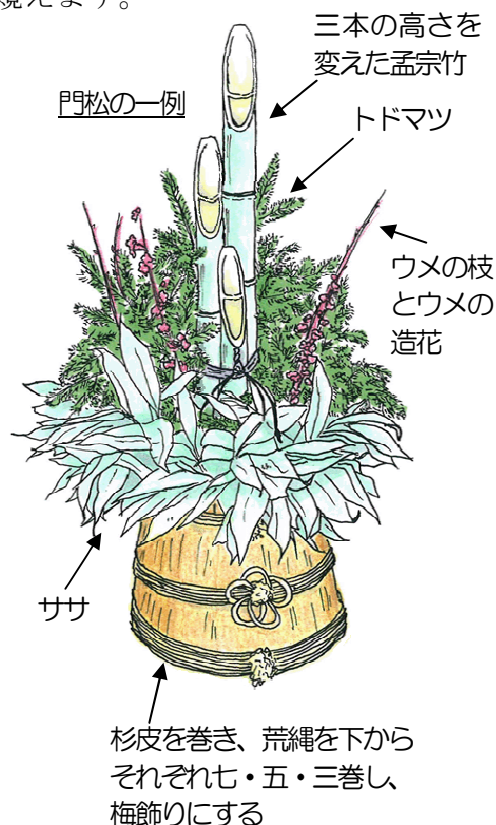
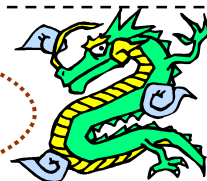
樹木に神霊が依りつくとする信仰はけっして珍しいことではなく、そのため、近くの山から門松用の木を切ってくる際にも、これと決めた木に洗米（あらいごめ）を供えたり、柏手を打ち敬虔（けいけん）<sup>ナタ</sup>な心意の下に鉈を入れる地方もあり、さらには木を迎えてからも立てるまで家の清浄な場所に保存すべく配慮されます。

木を切ってくる日はかつては広く十二月十三日とされてきました。また、門松を外すのは、一月四日、七日、十四日など所により一定していませんが、外した門松は九州地方ではこの門松を七日の鬼火焚きに燃やすとされ、他の地域では小正月のどんど焼きの火で焼却するのが一般的です。

第二次世界大戦後、松を伐採し、はでやかに立てるのをやめる傾向にあり、一時は代替として松の絵を紙に印刷して門口に貼り付けることも行われました。現在では農山村からはしだいに門松そのものが姿を消しつつあり、逆に都市部においては、職人などに頼んで門口に松、竹、梅を飾る風習が盛んになりつつあります。

＜参考：日本大百科全書 5 小学館 2001＞

明けましておめでとうございます。  
本年もよろしくお願いいたします。



## ◆シャコバサボテンの花後の管理

シャコバサボテンは、環境の変化や乾燥に弱い鉢花です（購入時の落蕾等）。来年もまた、きれいな花を咲かせるために、花後、次のような管理をしてみましょう。

### 花がら摘み

花卉の先端が萎れかけてきたら、花がらをつまみ茎節を固定しながら、丁寧にねじり取ります。花がらを長く着けておくと、余分な養分を消費することになり株が衰弱することになります。

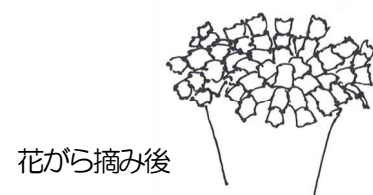
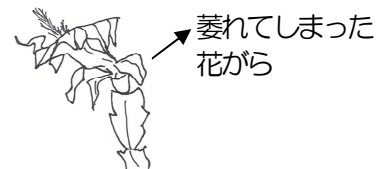
### 置き場所

花が完全に咲き終わった株は、生育は緩慢になり休眠に入ります。5℃程度の低い温度の暗所に保管します。10℃以上の所では、十分な休眠に入れませんので注意します。

### 水やり・肥料

水やりは極力控え月1回程度にします。水のやり過ぎは根腐れの原因となります。根腐れをおこすと、茎節につやがなくなって萎れてきたり、色も赤紫色になります。このようなときに萎れたからと言って、再度水やりをすると益々根腐れが進行します。このような時は春まで水やりを一切しないことです。また、肥料も与えないようにします。

春（3～5月）、シャコバサボテンは休眠から覚めて新芽を伸ばし始めます。植え替えや整姿の作業を開始し、開花に向けての管理が始まります。



## ◆ Q & A ◆

**Q** プリンセチアを購入したのですが、どのように育てたら良いのか、置き場所、水やりなど日常の管理を教えてください。（豊平区 Sさん）

**A** プリンセチアはトウダイグサ科ユーフォルビア属の植物で、サントリーフラワーズが開発し、“プリンセス”のように華やかな印象と“ポインセチア”を組み合わせで名付けられた商品です。可愛らしい美しさを長く保つために次のことに注意をしてください。

**置き場所**・・・室内の10℃～25℃の場所で日当たりの良い所が最も適しています。植物自体は5℃程度まで耐えますが、夜間15℃前後を保つことをおすすめします。

**水管理**・・・水のやりすぎは根腐れなどをおこし枯れる原因となります。土の表面が乾いたらたっぷり与えます。ですが、葉が垂れてしまうほど乾かすと下葉から落葉してしまうので気をつけましょう。

**肥料**・・・苞が色づいている間は特にやる必要はありません。新葉が展開したあとの初夏から秋にかけては液肥か緩効性肥料を定期的に与えます。

冬は部屋が乾燥していますが、上手く管理すると、ほぼ購入時の姿で春まで楽しむことができます。また、日が長くなり暖かくなると、新芽が吹き始めます。5月～6月頃に各枝の枝分かれしている部分から5cm程度のところまで一度切り戻し、新しい鉢土に植え替えをしましょう。その際の用土は水はけのよいものとし、赤玉土6：腐葉土3：パーライト1、または赤玉土4：腐葉土4：火山礫2の組み合わせを基本としてお考えください。

プリンセチアの苞の色付けも一般のポインセチアと同じように秋から短日処理を行う必要があります。



# 1月～2月の催しのお知らせ

豊平公園 緑のセンター 豊平区豊平5条13丁目 TEL 011-811-6568 <http://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
園芸教室				
シンビジウムの育て方	2月12日(土)	13:30～	1/11(水)～	無料

百合が原公園 緑のセンター 北区百合が原公園210 TEL 011-772-3511 <http://www.sapporo-park.or.jp/yuri/>

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
展示会				
みかんなどの柑橘展	1月11日(水)～2月5日(日)			温室入館料130円
市民ラン展	1月24日(火)～1月29日(日)		札幌オーキット・ユウ・アーク	〃

## その他の公園

イベント 内容	日時	備考	問い合わせ・申込み先	
かじさやか切り絵展～溪流の華	12月21日(水)～24年1月20日(金)	直接会場へ	さけ科学館	582-7555
川下公園スノーフェスティバル	1月11日(水)～1月15日(日)	直接会場へ 体験により有料	川下公園	879-5311
限定！夜間開園 &冬の星空観察会 他	1月14日(土)・15日(日)16:00～20:00 ※16時からの駐車料金無料	直接会場へ 別途駐車料金	滝野すずらん 丘陵公園	592-3333
滝野スノーフェスティバル	2月11日(土)・12日(日) ※16時からの駐車料金無料	直接会場へ 別途駐車料金		
カラーキャンドルを作ってみよう！	1月12日(木) 10:00～、13:00～	要申込：350円	平岡公園	881-7924
冬のにぎわいフェスタ	1月14日(土) 13:00～	直接会場へ：100円		
キャンドルクラフト	1月14日(土) 10:00～14:00	直接会場へ：200円	西岡公園	582-0050
子りす工房おとなの日 「大きな木の人形」	1月12日(木)10:00～、13:30～	要申込：1,000円		
子りす工房こどもの日 「木の人形を作ろう！」	1月15日(日)10:00～、13:30～	要申込：500円		
のうし☆ゆう・ゆうパーク	1月13日(金)～15日(日) 10:00～	直接会場へ：無料	農試公園	615-3680

## 「冬のまちにスノーキャンドルの灯りをともそう！2012」



「冬の公園をもっと活用しよう！」、「冬の災害について考えよう！」、「地域のコミュニケーションをはかろう！」というコンセプトで、2003年から開催されている、北のまち札幌ならではの素敵なイベントに今年も参加します。16時30分頃に一齐点灯しますので、お近くにお住まいの方は是非遊びにきてください！

当日のスノーキャンドル作成に一般参加を受付している会場もあります。「作ってみたい！」という方はお近くの会場へ行ってみたいはいかがでしょうか？なお、会場により持っていくものがある場合や有料の作成イベントの場合もあります。また、会場により開催日が異なります。

詳細は下記の冬のまちスノーキャンドル実行委員会のサイト、または各参加会場にお問い合わせください。

暖かい格好をして参加してくださいね♪

### 参加会場

#### 1月21日(土) 開催！16:30頃一齐点灯

厚別公園、大通公園、円山公園、豊平公園、中島公園、  
創成川公園、前田森林公園、モエシ沼公園、  
百合が原公園、平岡樹芸センター、など多数参加！  
※点灯時間、イベント等、詳細は各会場にお問い合わせください。

#### 1月14日(土)他 開催！

川下公園、西岡公園、平岡公園  
農試公園など

※開催日時は会場により異なります。  
各会場にお問い合わせください。